



WE21ジャパン・グループ 2023年度 年次報告書

限りある資源を活かし、「世界とのつながり」

ごあいさつ

世界の草の根の運動と日本の市民力をつなげるWE21ジャパン

昨年9月、WE21ジャパンは25周年を迎えることができました。25年間活動を続けてこられたのは、皆様からの温かいご支援、お力添えがあったからこそと、心より感謝申し上げます。節目の年のイベントとして展開した寄付キャンペーン、アニバーサリーフェスタでは大勢のWE21ジャパン・グループの仲間と祝うことができ、ネットワークの力を感じました。

設立当初は事務所もなく、鞆を持った歩く事務局長が実務をこなしていたそうです。「地域に根ざしたリユースショップで世界を変える」と全く新しい視点でスタートしたWE21ジャパンの活動。その後も当時のWE21ジャパン・グループの仲間たちの熱い想いとエネルギーの糸が

途切れることなく連綿と紡がれて今日があります。

WEショップでお買い物をする、ボランティアをすること。その先にはどんな景色が広がっていたのでしょうか。私たちの生活が地球上の様々な資源や人々の労働で成り立ち、貧困や環境破壊が私たちと深くつながっていることは今も変わっていません。

WE21ジャパンは、これからも世界の草の根の運動と日本の市民力の結節点であり続けていきます。そして、「平和こそが人々を守る」という意思を持ちながら次なるステップへより一層の飛躍を図りたいと考えます。

認定NPO法人 WE21ジャパン 理事長 高橋 あゆみ

地域のリユース・リサイクルで世界の課題解決へ

限りある資源の中で、大量生産・大量消費の暮らしをつづけることはできません。WE21ジャパン・グループは、地域の皆さまから衣類や生活雑貨などの寄付を受け、リユース品としてチャリティショップ「WEショップ」で販売しています。そして地域の皆さまがWEショップでお買い物をしたその収益で、アジアを中心に世界各地の環境問題や、主に女性や子ども達の

貧困、人権の課題に関わる支援プロジェクトへの寄付や助成支援を行っています。WE21ジャパン・グループは、資源が循環する、貧困のない平和で公正な社会を目指し、持続可能な暮らし方の提案をしています。WEショップには地域から多くのボランティアが参加し、市民の力によって活動しています。

<ボランティアの参加>

<物品の寄付>



<買い物で協力>



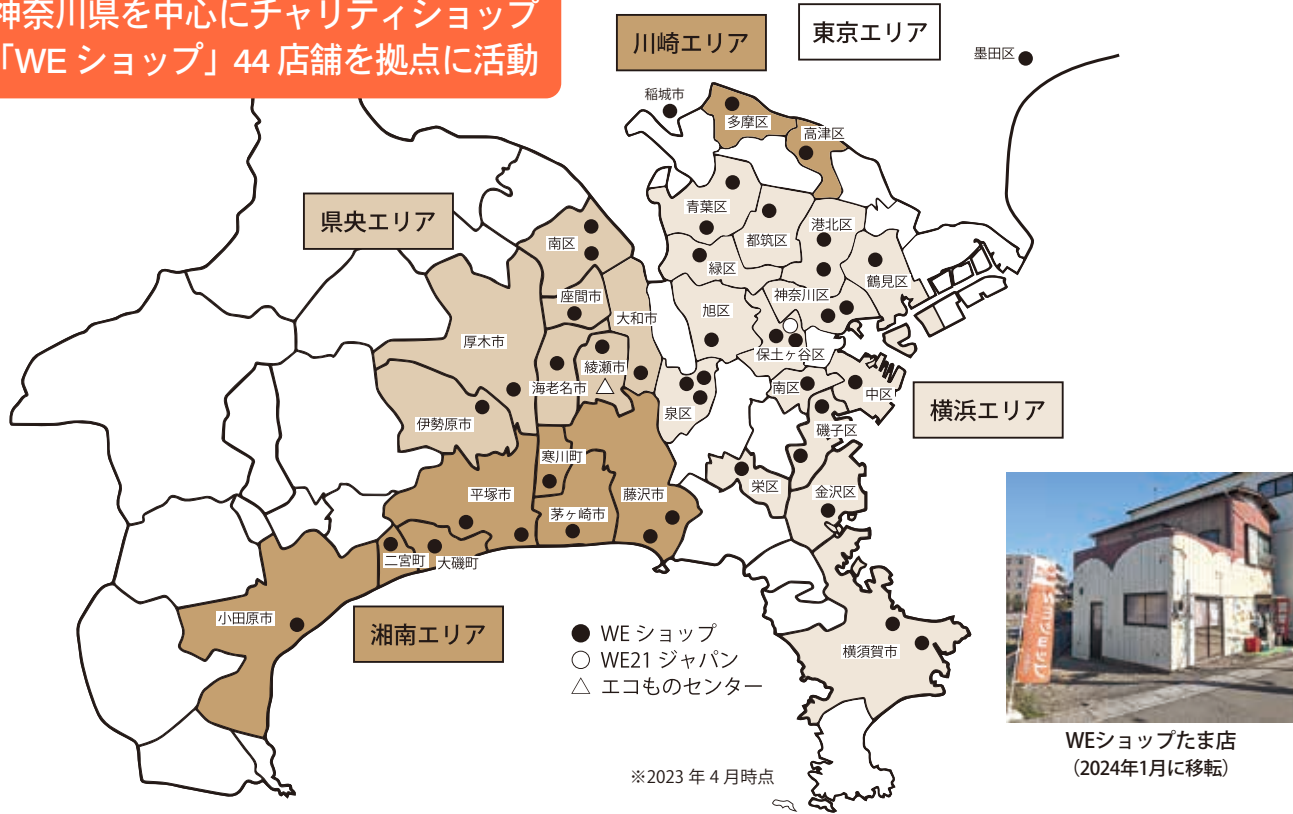
販売できなかった衣類は
故繊維業者でリユース・リサイクル

販売(リユース)された衣類
約21万枚(49%)

2023年度寄付品販売総額 2億5002万1915円

「り」を考え・行動する人を地域にひろげる

神奈川県を中心にチャリティショップ「WEショップ」44店舗を拠点に活動



WE21ジャパン・グループはチャリティショップ「WEショップ」を拠点に活動するNPO法人のネットワーク組織です。各地域で「WEショップ」を運営する「WE21ジャパン地域NPO」33団体と、グループ全体の活動推進を担う「WE21ジャパン」によって構成されています。

2023年度 WE21ジャパン・グループ事業実績一覧

(2023年4月～2024年3月)

地域NPO名 (ショップ数)	事業高 (円)	物品寄付 (件)	お客さま (人)	ボランティア (延人数)	地域NPO名 (ショップ数)	事業高 (円)	物品寄付 (件)	お客さま (人)	ボランティア (延人数)		
厚木	1	19,734,797	3,133	20,495	977	ちがさき	1	7,819,530	2,166	9,356	598
相模原	2	14,878,340	3,080	16,055	2,064	おだわら	1	5,150,590	1,703	6,925	219
海老名	1	7,188,000	2,207	6,680	1,058	寒川	1	5,700,646	2,343	8,488	1,051
大和	1	4,982,405	1,289	7,401	1,204	青葉	2	13,534,919	4,020	15,423	1,916
ざま	1	4,632,035	1,066	5,717	678	かながわ	2	10,920,780	3,241	14,001	1,597
伊勢原	1	5,117,535	1,929	8,975	817	ほどがや	2	11,432,709	2,498	14,040	1,708
あやせ	1	2,096,400	686	3,592	141	旭	1	6,823,004	2,128	7,378	1,296
いずみ	3	13,681,200	3,837	16,399	2,746	みどり	1	6,408,765	2,107	8,056	1,038
いそご	2	7,982,525	2,350	10,115	779	つるみ	1	4,991,930	1,691	7,245	930
かなざわ	1	5,749,969	1,534	7,354	191	都筑	1	5,533,908	1,872	6,479	755
さかえ	1	4,000,780	1,375	6,777	1,128	こうほく	2	14,763,353	4,195	15,975	2,141
みなみ	1	4,736,453	1,106	5,549	800	たかつ	1	6,030,079	2,950	8,396	952
なか	1	3,223,980	993	4,505	757	たま	1	2,834,507	736	3,802	960
よこすか	2	7,631,008	1,968	10,334	979	あさお	1	6,270,820	3,089	9,483	1,256
ひらつか	2	5,511,116	2,173	5,760	1,574	すみだ	1	3,080,815	981	3,260	126
おおいそ	1	2,062,490	147	878	96	WE21ジャパン		6,431,690	776 ^{※1}	1,802	584 ^{※2}
にのみや	1	5,717,072	1,753	6,384	535	合計	44	250,021,915	72,035	302,412	34,946
藤沢	2	13,367,765	4,913	19,333	1,295						

※1 エコものセンターへの寄付件数 ※2 イベント時の参加人数

1 リユース・リサイクル環境事業

WE21ジャパン・グループ 2023年度

大切な資源を活かすリユース・リサイクル、そしてリメイク

地域から不要になりご寄付いただいた衣類・バッグ・靴・着物・食器・生活雑貨を「WE ショップ」やイベントで販売し、大切な資源をリユースによって循環させました。販売できなかった衣類やガラス食器類は、リサイクル事業者と協働し、最後まで資源として活用しました。また、WEショップを拠点に再資源化が可能な使用済み天ぷら油・携帯電話・羽毛の回収にも取り組み、資源のリユース・リサイクルを推進しました。

WE21ジャパン 地域NPO

WEショップを通じた 資源の地域循環



古布のリメイク

30店舗のWEショップで、寄付された着物や衣類を活用した「リメイク」の活動に取り組みました。洋服や小物など制作した作品はWEショップやイベントで販売しました。韓国の放送局からWEショップちがさき店のリメイク活動に取材が入り、11月に韓国国内で放送されました。(WE21 ジャパンちがさき)



⑤ 携帯電話のリサイクル

「めぐりケータイ」

協力：株式会社三光金属
7店舗のWEショップとWE21ジャパンで70台の携帯電話・小型家電を回収しました。基盤に含まれる貴金属(金・銀・銅など)が取り出され、新しい製品に再利用されました。



①衣類のリユース・リサイクル

協力:ナカノ株式会社

WEショップやイベントでの販売により、リユースした衣類は**52.5トン(寄付品全体の49%)**にのぼりました。販売できなかった**52.6トン**の衣類は、故繊維業者を通じ、**反毛フェルトや手袋など**へのリサイクルや、海外に古着として輸出されるなどリユース・リサイクルに活用しました。



③ガラス食器・陶磁器のリサイクル

協力:有限会社飯室商店、木村管工株式会社

WEショップで販売できなかった**1.8トン**のガラス食器・陶磁器を事業者を通じてリサイクルしました。軟質ガラスは**新しいビンや断熱材となるグラスファイバー**などへ、有色・硬質ガラス・陶磁器は**道路の路盤材**などに再利用されました。

②羽毛のリサイクル

「Green Down Project」

協力:一般社団法人Green Down Project

27店舗のWEショップとWE21ジャパンが回収拠点となり、**779点(288.4kg)**の**羽毛布団やダウンジャケット**を回収し、**507.6kgのCO₂を削減**しました。中身の羽毛を取り出して洗浄し、新しい製品として再利用されました。

④天ぷら油のリサイクル「WE油田」

協力:株式会社ユーズ「TOKYO油田2017」

16店舗のWEショップで**計3.1トン**の**天ぷら油**を回収しました。回収した油は**車の燃料*、石けん、塗料、肥料**などへのリサイクルのほか、自然再生エネルギーの電力にも生まれ変わりました。**CO₂削減量は8トン**にのぼりました。*植物性軽油代替燃料(VDF)

WE21ジャパン

■物流拠点

「WE21ジャパン・エコものセンター」

WEショップの季節外の寄付品や、遠方の個人・企業からの寄付品は、WE21ジャパン・グループの物流拠点「WE21ジャパン・エコものセンター」倉庫内に保管され、その数は



エコものセンターでの仕分け作業
(神奈川県綾瀬市)

常に**約6000箱**におよびます。「エコものボランティアチーム」が遠方から届いた寄付品を仕分け、協働する労働者協同組合 ワークス・コレクティブ・キャリアが各地域のWEショップに配送しています。

■WEショップのお買い物を全国に広める 「WE21ジャパンオンラインショップ」

寄付品によるリユースのオンラインショップを運営し、WEショップのない地域に暮らす方にも、お買い物による資源循環を広めました。開設2年目となる2023年度は、サイトのトップページをより親しみやすいものに変えたり、SNSでの品物紹介に力を入れました。少しずつ利用客が増え、**244点の衣類や雑貨をリユース**させることができました。

■青空イベント「倉庫deバザー」

毎月第3水曜日にWE21ジャパン・エコものセンターで「倉庫deバザー」を開催しました。コロナ禍でもリユース活動を続けるため開始し、地域の皆さまに定着してきましたが、7月をもって終了しました。**1147点の衣類や雑貨をリユース**させることができました。

■設立25周年記念イベント 「アニバーサリーフェスタ」



参加者同士で思い出を振り返り、コメントを年表に飾りました

WE21ジャパン設立25周年を記念し、お祝いのフェスタを11月2日～3日にかながわ県民センターにて開催しました。**2日間で640名**のお客様が来場され、**約2500点のリユース品**のお買いものを楽しまれました。場内にグループの25年を年表にして掲示し、お客様、ボランティアと、懐かしい思い出を振り返りました。

■着物の循環を楽しむ

「着物・リメイクフェア」

昨年、反響の大きかったリユースイベント「着物・リメイクフェア」を2024年1月30日～31日にかながわ県民センターで開催しました。2日間で、**333着の着物、1533点の帯や和物雑貨、リメイク用の着物生地をリユース**することができました。15の地域NPOがリメイクコーナーに开店し、WEショップで活動するボランティアの作品披露の場となりました。

■チャリティミニバザー

「WEバザールin相模大野」

WE21ジャパンでは、約7年ぶりのユニコムプラザさがみはらでのイベントとなりました。1日目はミニバザーのみ、2日目はWE21ジャパン相模原のリメイクフェアとコラボ開催し、リユース品やリメイク品を求めたお客様で賑わいました。また収益の一部と募金をあわせて**65,024円**を2024年1月に発生した**能登半島地震の緊急支援**に活動団体を通じて寄付しました。

■フェアトレードで暮らしを支える



WEショップえびな店のフェアトレードコーナー(WE21ジャパンえびな)

アジアやアフリカ、中南米などから仕入れたフェアトレード品をWEショップやイベントで販売し、生産地の人びとの暮らしと自立を支えました。世界的な物価や原油価格の高騰が輸送費などにも影響する中、フェアなどの開催を通して、フェアトレードの買い物物を地域でアピールしました。

■現地を訪れる視察・交流ツアー

コロナ禍での渡航制限により、休止していたスタディーツアーの活動が再開しました。支援先の方たちとの交流を通して、連帯が深まりました。

2023年度実施視察・交流ツアー

【韓国・慶尚南道】

●藤沢／「ハプチョン・チャンニョン・ジンジュ地域自活センター」就労支援活動を学び合う民際交流研修

【フィリピン・ベンゲット州】

●旭／「IYAMAN」都市部の子どもたちの教育支援事業モニタリングツアー

【日本・沖縄県】

●こうほく／「共育ステーションつむぎ」「(一社)ある」支援に向けての事前調査視察

【日本・福島県】

●寒川／「(特非)いわき放射能市民測定室たらちね」活動現場訪問

■世界の課題を学ぶ支援先報告会

世界と日本の地域をつないで平和で公正な社会づくりをめざして、支援先団体のスタッフの方などを招いた報告会や講座をWEショップで開催しました。

支援先報告会・WE講座

●インド

開発調査コミュニケーション・サービスセンター事業報告会(藤沢)

●ウクライナ

WE講座「ウクライナ避難民支援活動について～今、私たちにできることを行動に」(にのみや)

●エジプト、エチオピア

FGM廃絶を支援する女たちの会活動報告会(いせはら)

●ネパール

WE講座「ネパールの若者たちへの高等教育支援」(厚木)

●パレスチナ

JVC「ガザでの現金給付と乳幼児への粉ミルク支援報告会」(旭、相模原)

●東ティモール

シェア＝国際保健協力市民の会「東ティモール住民参加によるプライマリーヘルスケア」報告会(ぎま)

●南スーダン

JVC「南スーダン避難民キャンプ支援」報告会(藤沢)

●日本

WE講座「知っていますか？フクシマの今」(大和) ほか

■緊急支援

●パレスチナ・ガザ緊急支援

10月以降の大規模攻撃によるパレスチナ・ガザ地区での人道危機に対して、13のWE21ジャパン地域NPOがNGOなどを通して211万5600円の寄付・助成を実施しました。店頭募金や武力行使に反対する声明への賛同など、停戦に向けた市民の声を発信しました。

●能登半島地震支援

2024年1月に発生した能登半島地震に対して、発生直後からWEショップで店頭募金などの緊急支援を実施しました。29のWE21ジャパン地域NPOとWE21ジャパンでNGO/NPO、行政を通じて311万5101円の寄付・助成を被災地に届けました。

■フィリピンとのフェアトレード事業

フィリピン・ベンゲット州カパンガン郡で暮らす先住民族の人びとの「森育ちのしょうがパウダー」のフェアトレードを継続しました。事業の開始から15年近くが経過する中で、物価高騰やパンデミック、災害等の影響を受けても、持続可能な形で生産地の人びとの生計向上と地域保健活動を支えられるように、生産地とも議論を重ね、森育ちのしょうがパウダーの価格の見直しを決定しました。国内では、横浜市でフェアトレードや資源循環の分野で活動する企業などの新たな連携先を拡大することができました。

■韓国との経験交流事業

生活困窮者の自立・就労支援に取り組む人びとどうしの、国を超えた「地域間交流」に継続して取り組み、韓国の慶尚南道地域で活動する「慶南地域自活センター協会」、横浜市中区寿町で活動する「ことぶき協働スペース」、WE21ジャパン藤沢の経験交流をコーディネートしました。10月には慶南地域自活センター職員の来日研修を受け入れ、藤沢市や座間市、横浜市中区で活動する市民団体や行政を訪問し、交流を行いました。地域での貧困削減に取り組む団体どうしの学び合いの輪を広げることができました。



自活センター職員の来日研修を迎え入れました

社会のしくみを変える市民の力を高める

地域から世界や日本の環境や貧困、人権、平和に関わる様々な課題を講座やキャンペーンを通じて発信し、地域市民が学び合う場づくりに取り組みました。

WE21 ジャパン 地域 NPO

■ 貧困なくそうキャンペーン

「世界食料デー」、「貧困撲滅のための国際デー」に合わせて、「貧困なくそうキャンペーン」を10月に開催しました。貧困問題についての講座やパネル展示、地域のフードバンクや子ども食堂を通じて、必要な方に食料支援を届けるフードドライブの活動を行いました。



国内貧困率 1位の沖縄県の貧困問題を取り上げ、映画上映会やパネル掲示を実施しました(WE21 ジャパンこうほく)

■ 3.11を忘れないキャンペーン

東日本大震災の被災地に思いを馳せる「3.11を忘れないキャンペーン」を継続して実施しました。WE21ジャパンにのみやでは、福島県で子どもの保健活動に取り組む(特非)いわき放射能市民測定室たらちねに3月11日の売上金を支援し、事故から13年が経過しながらも、いまだ課題が多く残る、福島第一原発の廃炉を取り巻く現状について店内にパネル掲示しました。



福島第一原発の問題をパネル掲示しました(WE21 ジャパンにのみや)

WE21 ジャパン

■ 開発教育教材「今日はフェアトレードの日!？」

開発教育教材「今日はフェアトレードの日!?!—本当にフェアな関係とは—」を活用したワークショップを、8月「d-lab2023」(開発教育協会(DEAR))、10月「SDGsみなと喫茶」2月「SDGs多文化CITYフォーラム」(SDGsよこはまCITY)で実施しました。d-lab2023では、学生や教育関係の方を中心とした参加者と、ワークショップを通じフェアトレードの意義を実感してもらうためのアイデア交換を行い、教材の販売にもつなげることができました。

■ 地域からの平和な社会づくり

4月以降日本が殺傷能力のある武器輸出や、武力拡大へと舵を切ったことを、「平和国家」を掲げてきた日本の大きな方向転換として捉え、連続講座を開催しました。地域市民の方と平和維持に向けて、問題点や個人ができる行動について考える機会を持ち、声明への賛同を通じて情報発信を継続しました。

● WE講座

- ・「今、改めて平和について考える～四半世紀の活動経験から～」(5月)
- ・「日本の国際協力が変わる!!『OSA(政府安全保障能力強化支援)』について考えよう!」(特非)地球の木共催(8月)
- ・「日本のかたちが変わる!～他国への武器輸出～」(9月)



武器取引反対ネットワーク[NAJAT]代表の杉原浩司氏をお呼びし、日本の武器輸出の変遷を学びました(9月)

● 声明への賛同

- ・要請文「イスラエル・パレスチナにおける武力行為の即時停止への働きかけを求める」(10月、11月)
- ・共同声明「日本は『死の商人』になるのか 殺傷武器の輸出に反対する共同声明」(10月)
- ・要請書「ミャンマー軍を利するODAと公的資金供与事業の停止を日本政府に求めます」(11月)
- ・要請文「日本政府によるUNRWAへの資金拠出一時停止の撤回を求めます」(2024年2月)

● 出張講座

- ・WE21ジャパンかながわ 森育ちのしょうがパウダーフェアトレード事業報告(5月)
- ・関東学院大学基礎ゼミナールでの講義(6月)
- ・qlaytion gallery夏休み特別企画「寄付された古布を使ってミツロウラップをつくろう!」(8月)

● イベント出展

- ・あやせ環境展(11月)
- ・東日本大震災・復興まつり2023(11月)
- ・ほどがやサンプラプロジェクト(12月)

ほか

広報活動

WE21 ジャパン・グループの活動を広く市民に伝え、WE ショップ・イベント・講座など様々な活動や学びの場への参加を促し、ともに行動する人を地域に広げました。

広報ツール

- WE21 ジャパンリーフレット
- WE ショップリーフレット
- 2022 年度年次報告書
- HP、facebook、Instagram

ネットワーク活動

様々なネットワーク組織と連携し、WE21 ジャパン・グループの活動を推進しています。

- 日本チャリティショップ・ネットワーク (JCSN)
- 東日本大震災復興・支援ネットワーク神奈川
- 日比 NGO ネットワーク (JPN)
- 横浜 NGO ネットワーク (YNN)
- その他ネットワーク活動
 - ・参加型システム研究所
 - ・市民活動エンパワメント連絡会
 - ・遺贈寄付相談・市民ネット
 - ・かながわ生き生き市民基金
 - ・NGO 非戦ネット

表彰

- 第10回プラチナ・ギルドアワード特別賞

支援者一覧

■物品寄付

- 個人(332人・696件) ●企業・団体(19団体・80件)

株式会社アールケイエンタープライズ
 アクセンチュア株式会社
 アメリカン・エクスプレス・インターナショナル, Inc. メンバーシップ保険デスク
 エコランド株式会社
 オートデスク株式会社
 株式会社マックスガイホールディングス
 株式会社宮本製作所
 ワールドファミリー基金
 ワイケイアソシエイツ株式会社
 ほか

■寄付金

- 個人(114人・130件) ●企業・団体(18団体・19件)

青木孝法律事務所
 有限会社飯室商店
 株式会社大川印刷
 神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会
 金子税務会計事務所
 慶南地域自活センター
 コスモスチール株式会社

記事掲載・取材実績

- 神奈川新聞(総会講演会)(6月28日)、アニバーサリーフェスタ(11月22日)
 - はまかぜ新聞(着物・リメイクフェア)(12月22日)
 - のんびる11・12月号
 - 参加システム7月号/2024年1月号(発行:(特非)参加型システム研究所)
 - YOUテレビ「My you」(着物・リメイクフェア)(2月19日～25日)
 - EBS(韓国教育放送公社)「ESG環境特集」(リユース・リサイクル事業)(11月4日)
- ほか

インターン・ボランティア

関東学院大学と連携した長期インターン、地域市民のボランティア、日本フィランソロピー協会のご紹介による企業ボランティアの方々の協力を得て活動を進めることができました。



関東学院大学から長期インターンを受入れ、SNSを使った広報企画を実施してくれました

(五十音順)

生活クラブ生活協同組合・神奈川
 ナカノ株式会社
 株式会社ユーズ
 労働者協同組合ワーカーズ・コレクティブ・キャリアー
 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンあさお
 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンおだわら
 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンごま
 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンつるみ
 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンとつか
 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンなか
 特定非営利活動法人 WE21 ジャパン大和
 ほか

25周年を記念し「WE21ジャパンを次の25年に続けたい！～設立25周年寄付キャンペーン～」を9月に開催しました。98名の方から1,231,676円のご寄付をいただき、WE21ジャパンの活動の未来にむけて温かい応援をくださった皆様に心より感謝申し上げます。

■つなぐ書店「古本募金」

- 個人・団体 (44件)

2023年度決算、2024年度予算

(単位:円)

		2023年度決算額	2024年度予算額	
I 経常収入	科目	経常収益合計	35,838,685	29,403,692
	1 事業受託収入	21,232,251	20,834,187	
	2 会費収入	2,540,000	2,644,000	
	3 寄付金収入	3,048,925	1,115,000	
	4 補助金・助成金	0	0	
	5 自主事業収入	8,873,644	4,760,505	
	6 その他	143,865	50,000	
II 経常費用		経常費用合計	34,791,162	29,098,372
	1 事業費	30,477,527	26,547,342	
	政策提言・共育事業費	720,638	554,795	
	リユース・リサイクル環境事業費	19,725,917	18,198,080	
	民際協力事業費	664,915	563,795	
	支援販売事業費	3,213,895	2,044,672	
	広報関連事業費	6,152,162	5,186,000	
	2 管理費	4,313,635	2,551,030	
II 経常外費用		0	0	
	当期正味財産増減額	1,047,523	305,320	
	前期繰越正味財産額	4,900,877	5,948,400	
	次期繰越正味財産額	5,948,400	6,253,720	

●2023年度収支決算書 2023年4月1日～2024年3月31日 ●2024年度収支予算書 2024年4月1日～2025年3月31日

貸借対照表

(単位:円)

I 資産の部	資産合計	9,744,079	II 負債の部	負債合計	3,795,679
現金	136,323		未払費用	843,254	
普通預金	3,711,541		前受金	70,000	
未収収益	1,128,896		未払金	0	
未収金	106,458		預り金	112,980	
貯蔵品	591,624		仮受金	4,045	
フェアトレード品	31,096		短期借入金	0	
商品	7,530		未払消費税等	575,900	
立替金	170,780		納税充当金	74,500	
仮払金	24,697		長期借入金	2,115,000	
什器備品	1,240,014				
電話加入権	255,120		III 正味財産の部	正味財産合計	5,948,400
出資金	0		前期繰越正味財産	4,900,877	
保証金	2,340,000		当期正味財産増減額	1,047,523	
礼金	0		負債及び正味財産合計	9,744,079	

【補足説明】

1) 「1.事業受託収入」は、WE21ジャパン地域NPOからの事業受託にかかる収入です。

●2024年3月31日現在

WE21 ジャパン理事・会員

(2024年3月31日現在)

理事長 海田 祐子 特定非営利活動法人WE21ジャパン都筑 運営委員
 副理事長 園田 久美子 特定非営利活動法人WE21ジャパンほどがや 運営委員
 理事 北川 有紀 市民活動センター「アワーズ」センター長
 今関 喜代子 特定非営利活動法人WE21ジャパンなか 代表
 覚知 史江 特定非営利活動法人WE21ジャパン伊勢原 運営委員
 高橋 あゆみ 特定非営利活動法人WE21ジャパン 会員
 田代 由美子 特定非営利活動法人WE21ジャパン 会員
 小池 絢子 特定非営利活動法人WE21ジャパン 事務局長代行
 監事 大川 哲郎 株式会社大川印刷 代表取締役
 成瀬 源子 特定非営利活動法人WE21ジャパン海老名 代表

■ 会員として参加・加盟している団体
 日本チャリティショップ・ネットワーク
 (特活)国際協力NGOセンター
 (特活)横浜NGOネットワーク
 (特活)アクションポート横浜
 (特活)開発教育協会
 (公財)かながわ生き生き市民基金
 (特活)参加型システム研究所
 (特活)日比NGOネットワーク
 (特活)日本国際ボランティアセンター

■ 職員 常勤スタッフ/2名 非常勤スタッフ/1名
 ■ 会員 個人会員/84名・団体会員/43団体
 ・正会員 個人48名、団体36団体
 ・賛助会員 個人36名、団体7団体



世界で起きている資源の奪い合い、環境破壊、貧困、人権の問題は、

資源を大量生産・消費する私たちの暮らし方と密接につながっています。

WE21ジャパン・グループは、物質的な豊かさや効率だけを追い求める価値観を見直し、

世界・社会の課題解決に向けて、一人ひとりが学び、考え行動して

地域から世界を守るために活動しています。



寄付のお願い

WE21ジャパンの活動は、皆さまのご支援に支えられています。

ご寄付の方法

【郵便振替】

口座番号:00270-9-67540

受け取り人名: (トクヒ) ウイニジュウイチジャパン

【クレジットカード】【その他の金融機関】をご利用の場合

寄付サイト"Syncable"で受け付けています。

<https://syncable.biz/associate/we21japan>



2023年度 年次報告書

2024年9月11日発行

発行人：特定非営利活動法人WE21ジャパン 理事長 高橋 あゆみ

発行所：特定非営利活動法人WE21ジャパン

〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町1-1-1 天王町ファーストビル202

TEL:045-489-4223 FAX:045-489-4224

E-mail: info@we21japan.org URL: <https://we21japan.org/>



これは、JANICの「アカウンタビリティ・セルフチェック2012」マークです。JANICのアカウンタビリティ基準の4分野(組織運営・会計・情報公開)について当団体が適切に自己審査したことを示しています。